

○九州地方の地震活動

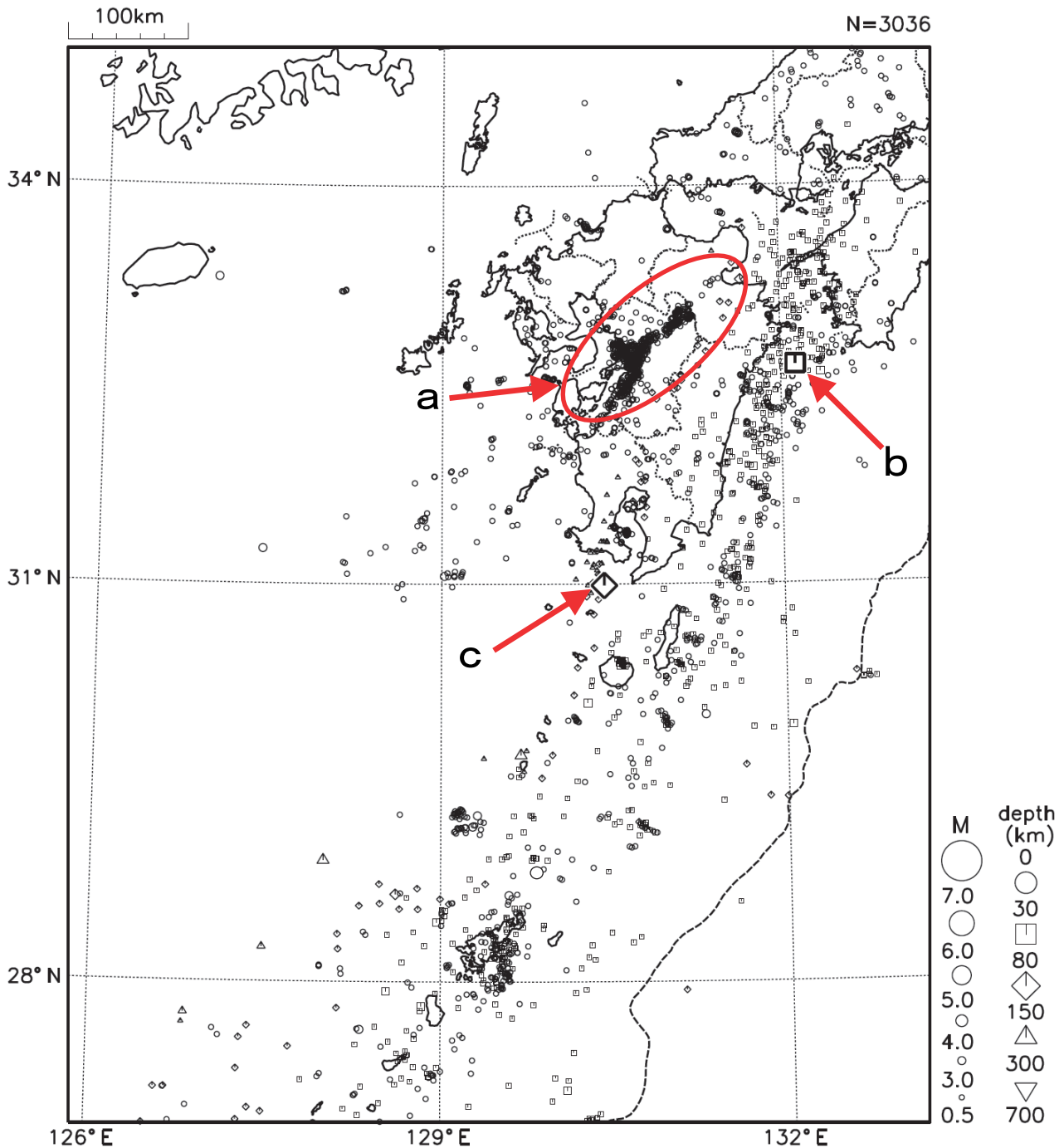


図8 九州地方の震央分布図（2017年3月1日～3月31日、M \geq 0.5）

[概況]

3月に九州地方で震度1以上を観測した地震は48回（2月は35回）であった。
3月中の主な活動は次のとおりである。

2017年3月の「平成28年（2016年）熊本地震」（図8中の領域a）は、熊本県熊本地方と阿蘇地方において、全体として引き続き減衰しつつも、活動は継続している（p4、15～16参照）。

2日23時53分に日向灘の深さ37kmでM5.3の地震（図8中のb）が発生し、宮崎県、大分県、熊本県で震度4を観測したほか、九州から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した（p4、17参照）。

12日03時48分に種子島近海の深さ136kmでM5.1の地震（図8中のc）が発生し、鹿児島県大崎町、錦江町、屋久島町（口永良部島）などで震度3を観測したほか、九州から四国地方にかけて震度2～1を観測した（p5、18参照）。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は「薩摩半島西方沖」である。